

支援業務諮問委員会（第1回）議事概要

- 1 開催日 平成18年7月19日（水） 12:00 ~ 13:20
- 2 場所 東海大学校友会館 三保の間
東京都千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル33F
- 3 出席者
 - (1) 諮問委員（50音順、敬称略）
伊東則昭、大山俊介、河村真紀子、久保忠敏、齊藤忠夫（委員長）、
櫻井浩、関口博正（副委員長）、滝澤光樹、平澤弘樹、村尾和俊、
渡邊大樹、以上11名（欠席 加藤徹）
 - (2) (社)電気通信事業者協会
会長 小野寺正（挨拶、委員任命後退席）
専務理事 比留川 実、 支援業務室長 久和野泰之
- 4 議題
 - (1) 委員長、副委員長互選
 - (2) 委員長、副委員長挨拶
 - (3) 支援業務諮問委員会運営規程の制定
 - (4) 支援業務に係る今後のスケジュール
 - (5) 報告事項
・ 支援機関における支援業務関係の進捗状況
 - (6) その他
- 5 議事要旨
 - (社)電気通信事業者協会 小野寺会長挨拶
当協会は、平成17年12月に総務大臣からユニバーサルサービス支援機関に指定された。このユニバーサルサービス支援関係の業務は、極めて公共性が高く、責任の重さ、役割の重要性を重く受け止めている。この制度の定着化に向けて尽力して参りたいので、委員の皆様からのご指導等をお願いしたい旨の挨拶があった。
 - (1) 委員長、副委員長互選
基礎的電気通信役務支援業務規程（以下「支援業務規程」という。）第27条に基づき委員の互選により、委員長に齊藤忠夫委員が、また副委員長に関口博正委員が選出され、会長から委嘱された。

委員長、副委員長挨拶

齊藤委員長：日本の通信に関するユニバーサルサービスは、料金運営も含め幅広い観点から検討が加えられてきており、電話のユニバーサルサービスは成功していると言える。当諮問委員会においては、制度に対して忠実な形で審議をして参りたい。委員各位のご協力をお願いしたい。

関口副委員長：ユニバーサルサービス制度の検討に当たっては、平成14年にアドホック委員会・作業部会の主査を仰せつかった。そのような縁もあって今回、諮問委員に指名されたと思うがどうかよろしくをお願いしたい。

(2) 支援業務諮問委員会運営規程の制定

支援業務規程第30条に基づき支援業務諮問委員会運営規程を制定することとして、規程(案)を事務局において逐条説明をしたのち、審議の結果、原案どおり了承された。

(3) 支援業務に係る今後のスケジュール

事務局説明

この資料2の「支援業務に係る今後のスケジュールの要旨」について以下の説明を行った。

- ・今後のユニバーサルサービス制度の検討スケジュール等について、諮問委員会との関係のある程度明らかにするための資料である。
- ・9月開催予定の第2回の諮問委員会において、番号単価や交付金、負担金の額などを審議した上で、認可申請を行い、負担金の徴収や交付金の交付事務を円滑の行えるよう手続きを進めて参りたい。

質疑

構成員：資料の表の中に「事業者から利用者への料金通知開始」というのがあるが、請求する金額は、どのような内容となるにか。

事務局：料金明示のガイドラインを準備している。お客様から直接、ユニバーサルサービス料金として頂く場合と、頂いた額の中に含まれる場合の2通りの料金通知の方法をガイドラインに示すことを考えている。

構成員：ユニバーサルサービス制度については、今般、収入費用方式から、ベンチマーク方式に変更したが、負担については各事業者負担という形で電気通信事業法に明示されているが、利用者負担ということは事業法には規定されていない。利用者からユニバーサルサービス料金取るかどうかは、各社それぞれの判断であろうと考えられる。

構成員：利用者から見ると、売上高10億円超と未滿の事業者を利用することで料金が異なることとなるのではないか。

事務局：売上高が10億円以上の事業者が負担対象とされたのは、事業者の経営基盤を考慮して設けられたものである。これらの点については、ホームページなどに掲載し、一般利用者から理解が得られるようにしたい。

構成員：電話番号については、0120など2重に付されている番号も負担対象となるのか。

事務局：0120なども対象になる。PBXなどで各社が独自に付している番号は、総務省から交付された番号ではないので対象外である。

構成員：負担金を納付する事業者側の税務上の取扱いはどのようになるか。

事務局：総務省・財務省間において税制上の取扱いについて、検討が重ねられた結果、損金扱いができることとなったときいている。詳細は、別途、関係事業者に連絡のこととしたい。

ユニバーサルサービス支援業務に係る今後のスケジュールの概要について、事務局（支援業務室）から説明を行った。

（4）報告事項

支援機関におけるユニバーサルサービス支援業務関係の進捗状況について 支援業務室の設置、支援業務関係のホームページの立上げ、算定規則第8条に基づく関係書類の取りまとめを実施したことなどを事務局（支援業務室）から報告を行った。

（5）その他

今回は、9月上旬開催を予定することとした。

本委員会で配布された資料は、以下のとおりです。

- 1 議事次第
- 2 支援業務諮問委員会委員名簿
- 3 支援業務諮問委員会運営規程（案）（資料1）
- 4 支援業務諮問委員会に関する規定等（資料1 - 2）
- 5 基礎的電気通信役務支援業務規程（資料1 - 3）
- 6 支援業務に係る今後のスケジュールの要旨（資料2）
- 7 支援機関における支援業務関係の進捗状況（資料3）